



春日っ子通信

春日小学校・校長室だより

文責 校長 丸山 晴幹

心のこもった素敵な、「お別れ集会」でした！



昨年、今年と、本校の「お別れ集会」を体験し、こんなに素敵な集会は、他の学校にはないと感じています。在校生の6年生に対する感謝の気持ちがよく伝わってくる感動的な集会でした。これも、日頃から6年生とのかかわりが深いこと、また、6年生の普段の姿を見てのことだと思えます。

前もって、各学年とも、心を込めて集会に向けた練習に取り組んでいました。どの学年も、優しい6年生が大好きです。そのことが、練習風景からもよく伝わってきました。

そのことが、こんな素敵な集会につながったと思っています。

今日実施した今年の集会の様子や感想を、子どもさんに聞かれています。

本年度の「学校運営協議会」をふり返って

本校の協議会の内容については、機会あるごとに、この通信の中でも紹介してきました。この協議会は、地域の宝である子どもたちを、3者（学校・家庭・地域）がそれぞれの役割を担い、大いに大人と触れ合わせながら、「市民性」を育てようとするものです。

昨日8日（木）に第6回目、本年度最後の学校運営協議会が行われました。学校の評価書に基づき、委員の皆様から、御意見をいただきました。課題につきましては、来年度の本校の取り組みに生かしていきたいと考えています。

本校はこれまでの歴史と伝統を踏まえて、子どもたちの心と体の健康を願いつつ、取組を行ってきました。学校では、学校・家庭・地域の3者協働で行う取組を充実させながら、本校が目指す子どもの姿に迫ってきました。

また、地域では、地域の行事や催し物にできるだけ、子どもを参加させるべく、協議会で紹介していただいたり、子どもたちに参加を呼びかけたりしながら取り組んできました。その中で、春日っ子のよさを認めていただき、たくさんほめてもらいました。

来年もコミュニティ・スクールのよさを活かしながら、3者（学校・家庭・地域）で子どもたちの心身の成長を見守っていければと考えています。

学校運営協議会委員の皆様、また、かかわっていただいた皆様、1年間ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

